

臨床経験のある専門家（臨床心理士、精神科医、ケースワーカー等）対象

DV 被害母子への 同時並行プログラム (コンカレント) 研修会

基礎コース

6月20日(土) 10:00~16:30

DV 被害とプログラム全般にわたって講義と演習

- ・DV 被害とコンカレントプログラム
- ・母親グループについて
- ・子どもグループについて

〈講師〉 信田 さよ子
高橋 郁絵
春原 由紀

DV 被害者支援については、女性（母親）への支援だけでなく、DV を目撃した子どもや、母子関係の被害についても支援が必要であることが専門家の中で認識されつつあります。

これまで RRP 研究会では、長年にわたり、そうした支援の一環として母子同時並行（コンカレント）心理教育プログラムの研修会を開催してまいりました。これまで研修にご参加いただいた方も、また初めてプログラムに参加なさる方も歓迎いたします。両日共にお申し込みいただけます。

DV 被害支援について学び合う機会となりますよう、みなさまのご参加を願っております。

アドバンスコース

6月21日(日) 10:00~16:30

コンカレントプログラムの実践にむけて

- ・DV 被害者支援の新しい動き
- ・コンカレントプログラム実践課題の発展
- ・母親グループを実践するにあたって
- ・子どもグループを実践するにあたって

〈講師〉 妹尾 栄一 / 高橋 郁絵
信田 さよ子 / 森田 展彰
春原 由紀 / 上原由紀

会場

武蔵野大学
有明キャンパス
定員 各 60 名

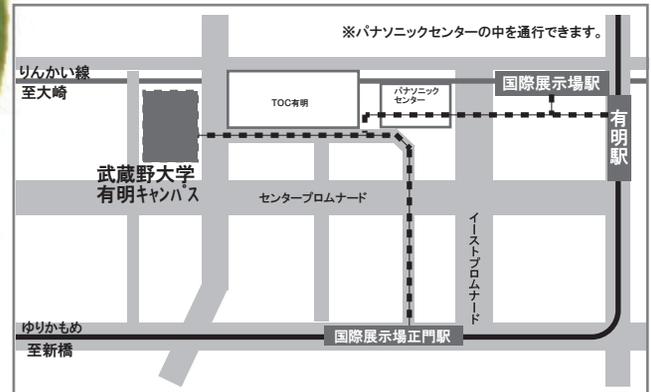
参加費

2日間 15,000 円
1日のみ 8,000 円
テキスト代※ 1,500 円

武蔵野大学 有明キャンパス

〒135-8181 東京都江東区有明 3-3-3

りんかい線「国際展示場」駅より徒歩 7 分
ゆりかもめ「国際展示場正門」駅より徒歩 6 分



【共催】特定非営利活動法人RRP研究会
武蔵野大学社会連携センター

【協力】上原由紀（武蔵野大学心理臨床センター子ども相談部門）
他、武蔵野大学心理臨床センター子ども相談部門スタッフ

※テキスト お持ちでない方は、お申しください。
「改訂版 コンカレントプログラムマニュアル
—DV 被害にあった母親と子どもたちの同時並行心理教育プログラム—」

【RRP 研究会】

信田 さよ子（原宿カウンセリングセンター所長・臨床心理士）
妹尾 栄一（茨城県立こころの医療センター・精神科医）
春原 由紀（武蔵野大学名誉教授・臨床心理士）
森田 展彰（筑波大学大学院准教授・精神科医）
高橋 郁絵（原宿カウンセリングセンター・臨床心理士）
他、RRP 研究会メンバー

本ワークショップは、「臨床心理士」の教育・研修機会として、財団法人日本臨床心理士資格認定協会に申請中です。申請が受理されると、1日ごとに実績2ポイントが認められます。



武蔵野大学
MUSASHINO UNIVERSITY

—Linking Thinking—

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00
土曜日 9:30～15:30（祝日を除く）

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

DV被害母子への同時並行(コンカレント)プログラム研修会

FAX 申込書		申込日 平成27年 月 日	
ご希望日		【基礎コース】6月20日(土)	
		【アドバンスコース】6月21日(日)	
		【両日】6月20日・21日	
フリガナ			
氏名			
所属			
職種		臨床心理士 登録番号	
連絡先	勤務先 ・ ご自宅 (どちらのご住所か○を付けてください)		
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
メールアドレス			
心理・精神科医等での臨床経験年数			年
本ワークショップを何でお知りになりましたか			
通信欄			

【お申込・お問い合わせ】

武蔵野大学社会連携センター

FAX：042-468-3211

MAIL：sotsugo@musashino-u.ac.jp